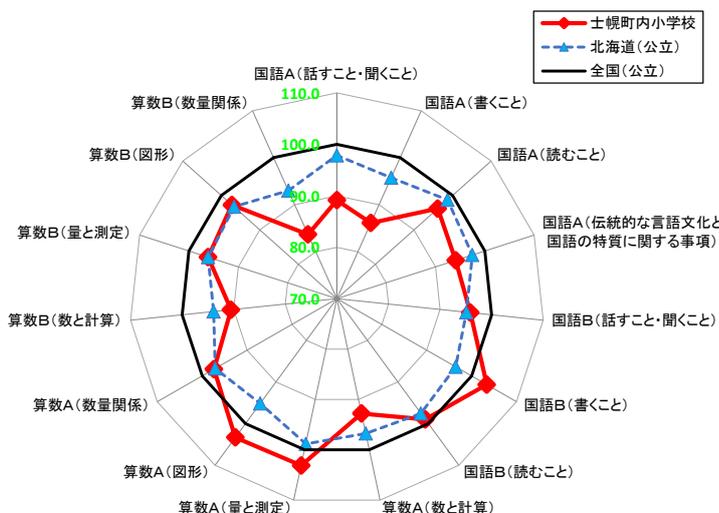


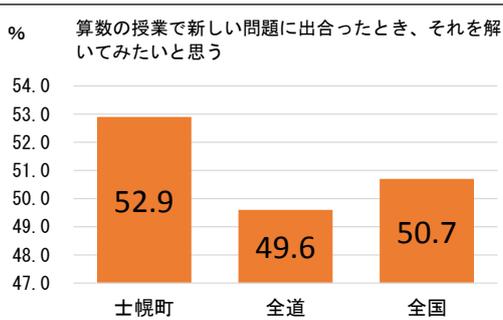
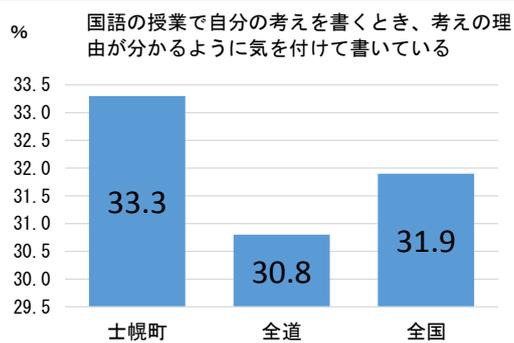
■士幌町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:7、児童数:51名)

【教科全体の状況】

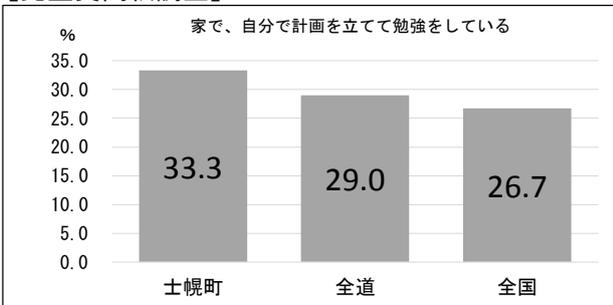
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



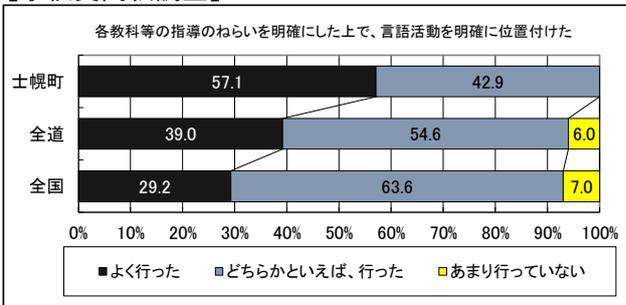
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは、「書くこと」で、全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」「図形」で、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で、授業で言語活動を適切に位置付けた結果、自分の考えの理由が分かるように書いていると回答した児童が増え、国語B「書くこと」で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の授業で自分の考えを書くと、考えの理由が分かるように気を付けて書いている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたい」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で、「家庭学習の手引き」を活用して家庭と連携を図り、学習習慣の確立に取り組んだ結果、家で、自分で計画を立てて勉強していると回答した児童が増え、算数A「量と測定」「図形」で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

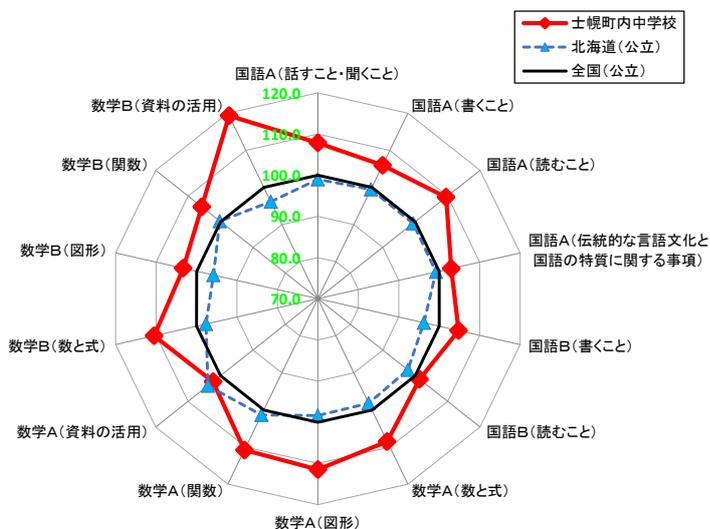
【士幌町の学力向上策】

- ◎ 学生ボランティアの積極的な活用等による、学習サポートの充実
- ◎ 「家庭学習の手引き」を活用した家庭と連携を図った学習習慣の確立
- ◎ 教職員の共通理解を図り作成した学校改善プランに基づいた授業改善の取組
- ◎ 家庭との連携を図った「ノーテレビデー」「ノーゲームデー」の実施
- ◎ 授業改善につながる校内研修の充実
- ◎ 一単位時間における終末部分における評価及び習得すべき内容の確実な定着
- ◎ 学習課題の解決に努力を要する児童に着目した学力の底上げを図る指導の工夫

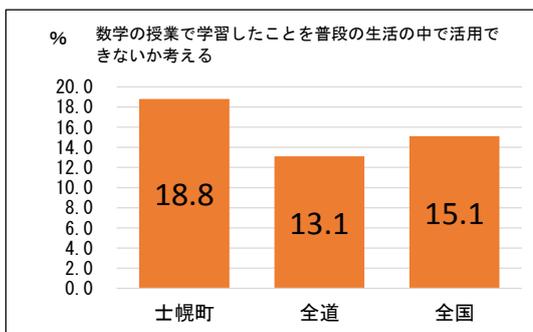
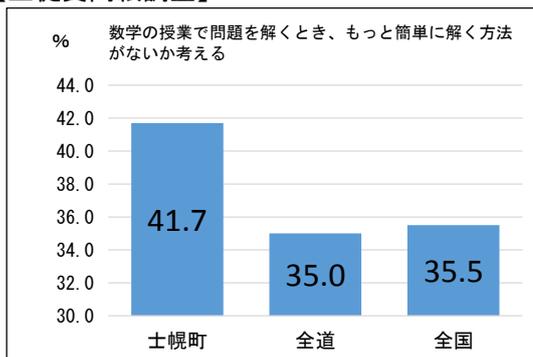
■士幌町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:48名)

【教科全体の状況】

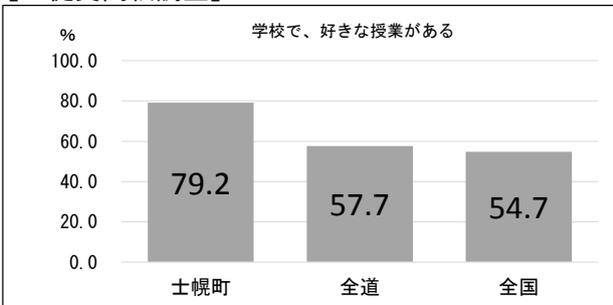
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



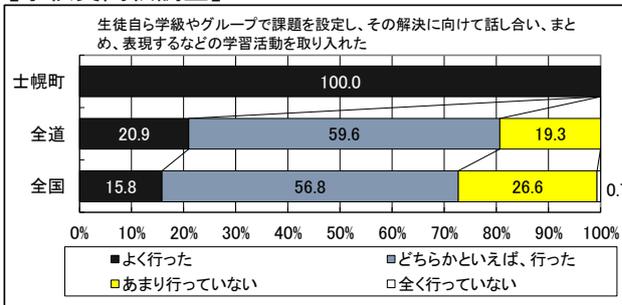
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A、Bでは、すべての領域で、全国を上回っている。 ○ 数学A、Bでは、すべての領域で、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた結果、数学の授業で学習したことを普段の生活において活用できないかを考えると回答した生徒が増え、数学Bのすべての領域で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「学校で、好きな授業がある」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業改善につながる校内研修の充実に取り組んだ結果、授業改善が図られ、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図られたと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた。 	

【士幌町の学力向上策】

- ◎ 学生ボランティアの積極的な活用等による、学習サポートの充実
- ◎ 「家庭学習の手引き」を活用した家庭と連携を図った学習習慣の確立
- ◎ 教職員の共通理解を図り作成した学校改善プランに基づいた授業改善の取組
- ◎ 家庭との連携を図った「ノーテレビデー」「ノーゲームデー」の実施
- ◎ 授業改善につながる校内研修の充実
- ◎ 一単位時間における終末部分における評価及び習得すべき内容の確実な定着
- ◎ 学習課題の解決に努力を要する児童に着目した学力の底上げを図る指導の工夫